

令和7年度公益財団法人富山県文化振興財団事業計画

富山県が掲げる「こどもまんなか社会」の構築、文化の振興、立山エリアにおける文化観光の推進などに呼応しながら、利用者に満足いただける県立文化施設の指定管理を推進する。

また、当法人が公益事業として開催する文化ホール等でのコンサートや展覧会などの芸術文化振興事業について、企業や団体と連携・共創を図る取り組みを始める。

〔公益目的事業〕

1 文化及び芸術を振興するための文化施設の貸与、芸術文化事業の展開及び美術館・博物館施設の運営

(1) 施設の管理運営（文化施設の貸与及び美術館・博物館施設の運営）

【県、魚津市及び南砺市から指定管理者の指定を受けている施設（9施設）】

〔 県民会館、教育文化会館、県民小劇場、高岡文化ホール、新川文化ホール、
利賀芸術公園、立山博物館、水墨美術館、高志の国文学館 〕

① 施設の適正な管理運営

快適で便利な利用環境を確保するとともに利用者の安全確保を最優先に地震等の災害にも対応できる危機管理体制を確立するため、自衛消防隊の消防訓練や救急救命講習の定期的実施、震災や不審者の侵入等を想定した緊急時対応マニュアルの充実に努める。

また、県等が実施する照明設備のLED化や建物・設備の経年劣化に伴う整備工事について、利用への影響が最小限となるよう工事実施時期の調整や利用者への事前周知等に細心の注意を払いながら、切れ間のない施設設備の維持管理に当たる。

② 利用の促進、利用者サービスの向上

令和7年4月から新しい施設予約システムの運用が開始されることから、ITを活用した利用者負担の軽減やサービスの向上を図ることが期待されており、各施設の現状を踏まえ、適正で効率的な運用を行って施設利用を促進する。

また、文化ホール施設における音響技術や照明技術などの高度な専門知識を有する職員による舞台利用サポート、美術館・博物館施設における効果的な利用促進イベントの展開等を通じて、施設利用者の満足度を高める取り組みを継続する。

③ 指定管理者の再公募への対応

令和7年度に指定管理者の再公募が予定される県民会館、県民小劇場、立山博物館及び水墨美術館について、確実な指定獲得を目指す。

(2) 芸術文化事業の展開等

各施設の特徴や地域特性等を活かし、舞台公演や美術展など特色ある芸術文化振興事

業を幅広く展開する。また、芸術文化事業の開催について、企画立案段階から企業等と連携して創りあげる「とやま文化共創パートナーシップ」にも取り組む。

① 利賀芸術公園

世界の舞台芸術の拠点づくりを進めるため、世界的な舞台芸術集団「劇団 SCOT (主宰：鈴木忠志氏)」と共同して、舞台芸術の創造・発信事業に取り組むとともに、国際交流や人材育成などの事業を実施する。

ア 創造・発信事業

劇団 SCOT が利賀に拠点を移して 50 年目を迎え、劇団 SCOT の作品上演を中心に優れた舞台芸術を創造・発信し、地域の芸術文化活動の活性化と舞台芸術の鑑賞機会の充実を図る。

- ・ SCOT サマー・シーズン 2025 (例年より期間を拡大)
- ・ SCOT ウインター・シーズン 2025
- ・ 舞台芸術鑑賞会
- ・ 県内高校生による郷土芸能発表会

イ 人材育成事業

若い世代の国際性や芸術的感性を養い、世界で活躍する人材を育成する事業として、県内の高校生や大学生を対象に第一線で活躍する演出家や俳優らを講師とするワークショップを開催する。

園内の滞在施設を活用し、創造活動や知的交流の実例に触れながら学ぶ実践的な学習の場を提供する。

- ・ 利賀芸術塾
国内外の舞台芸術人材を対象に行う総合的な育成事業
若手演劇人による作品の創造と上演
- ・ 高校生夏期演劇講習会
- ・ 利賀インター・ゼミ
- ・ 県内出張演劇講座

② 文化ホール

地域の文化活動拠点施設として、各文化ホールにおいて優れた芸術文化に触れる機会を提供する事業や芸術文化活動への参加を促すための事業など、多様な芸術文化振興事業を展開する。

ア 優れた文化を身近に鑑賞する機会の充実

- | | |
|-----------|--|
| 〔県民会館〕 | 越中座(寄席)、バグダッドカフェ・ザ・ミュージカル、
ボーダレス・アートセッション(障がい者アート展) など |
| 〔教育文化会館〕 | 音楽朗読劇フォアレゼン |
| 〔高岡文化ホール〕 | 石井琢磨(ピアノ)、荒井里桜(ヴァイオリン)、鈴木優人(チェンバロ) & BCJ の
仲間たち、務川慧悟(ピアノ)、トリックアート展 など |
| 〔県民小劇場〕 | 柳亭小痴楽(落語)、青木 研(バンジョー)、マグナムトリオ(フルート)、
和楽器アンサンブル真秀、コント山口君と竹田君・BOOMER など |

〔新川文化ホール〕 石田組(弦楽アンサンブル)、渡辺美里、春風亭一之輔、愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部、ヨーロッパ企画(演劇) など

イ 文化を通じた交流・文化活動への参加の拡大

(ア) ホール運営ボランティアの養成及び活動支援

県立文化ホールや市町文化ホールで活動する運営ボランティアの募集・養成を行うとともに、その活動を支援する。

(イ) 地元活動団体等の参加による各文化ホールでの舞台公演・作品展示等

〔教育文化会館〕 日本舞踊公演、民謡春まつり

〔高岡文化ホール〕 能楽鑑賞大会、文化教室発表会、タカブンミュージックステージ、高岡市芸術祭舞台公演 など

〔新川文化ホール〕 コーラスフェスティバル、かづみ野音楽祭、ウインターマーチング、魚津市民文化祭、魚津市美術展 など

ウ 次世代を担う子どもたち、青少年の文化活動の充実

(ア) 学校コンサート(出前公演)

本県在住の演奏家を中心とした小編成の楽団による無料コンサートを、校長会から推薦された県内の小学校において開催する(年間20校、25公演程度)。

(イ) 各ホールにおける舞台公演など

〔県民会館〕 親子で楽しむオーケストラコンサート

〔教育文化会館〕 とやま青少年伝統芸能祭

〔高岡文化ホール〕 高岡こども生活文化祭

〔新川文化ホール〕 小学生・中学生舞台芸術鑑賞会

③ 立山博物館、水墨美術館及び高志の国文学館

県において企画・実施される企画展示に際し、県と一体となって円滑な運営に当たるとともに、立山博物館におけるまんだら遊苑の夜間開苑イベント、水墨美術館及び高志の国文学館における県と連携したミュージアム・コンサート等を実施し、各施設の一層の利用促進に努める。

〔立山博物館の企画展〕 立山を描く！一山に向けられたまなざしー、英国から立山へー『日本旅行案内』にみる立山ー

〔水墨美術館の企画展〕 ひらけ墨画ワールド 園家誠二 つくる世界・そだてる絵、生誕140年 YUME J I展、どうぶつ百景 江戸東京博物館コレクションより、日本画×始動(blooming)、没後50年 堂本印象展

〔高志の国文学館の企画展〕 池波正太郎展 人間通のまなざし、アニメ監督×万博プロデューサー河森正治展とあなたが知らないシンデレラ展、世界のシンデレラ展、第2回絵てがみ作品展、没後40年 源氏鶏太展、かいけつゾロリの大冒険展

④ 県民会館分館内山邸及び分館金岡邸

国登録有形文化財である内山邸及び金岡邸の歴史的な建築と趣のある庭園を活かし、

それぞれ茶道や華道等の会場としての利用を促進する。

また、内山邸にあっては観桜・観月の会などの四季折々のイベントや県内作家によるアート作品の展示、金岡邸にあっては生薬親子体験講座や音楽会などの特色あるイベントの展開を通じて、県内はもとより県外客にも両施設の魅力を積極的に発信し、新たな観覧者の掘り起こしとリピーターの増加に努める。

⑤ 県が推進する芸術文化振興施策への参画・協力

県民芸術文化祭など県が推進する芸術文化事業に積極的に参画し、実行委員会の構成メンバーとして事業運営に協力する。

2 郷土の文化的・歴史的遺産に関する学術の振興を図るための埋蔵文化財の調査研究

① 大沢野富山南道路建設事業関連調査

国土交通省から委託を受け、栗山A遺跡（富山市）及び岩木新遺跡（富山市）の発掘調査を実施する。

栗山A遺跡（対象面積 2,200 m²）

岩木新遺跡（対象面積 2,580 m²）

② 国営農地再編整備事業関連調査

農林水産省から委託を受け、水橋小出遺跡及び水橋小池遺跡（富山市）の発掘調査及び遺物整理を実施する。

水橋小出遺跡（対象面積 1,700 m²）

水橋小池遺跡（対象面積 564 m²）

③ 普及事業

発掘調査現場において、遺跡説明会を開催する。

④ 上今井遊水地整備事業関連遺物整理

一般財団法人長野県文化振興事業団から委託を受け、南大原遺跡（長野県中野市）の発掘調査に伴い採取された土壌の洗浄及び遺物の選別を実施する。

対象土壌 815 袋

⑤ その他

発掘調査等の事業量の減少に対応するとともに、職員の資質向上等をねらいとして、他の団体に職員を派遣し、埋蔵文化財の調査研究業務に従事させる。

〔派遣先〕 富山県（富山県埋蔵文化財センター） 3 名

長野県（長野県埋蔵文化財センター） 2 名

3 県民の心身の健全な発展を図るための富山県生涯学習カレッジの運営

「ウェルビーイング実現講座」に代わって、令和7年度より本部では「みらい創造講座」を、各地区センターでは「こどもまんなか教室」を開講することとしており、現役世代や子どもも対象とする。また、本部では「夏季講座」、「自遊塾」、「学遊祭」を、各地区センターでは「つながる学びわくわく講座」、「学習団体講座」、「学遊祭・キャンパスフェスティバル」を実施するなど、年間を通して多様な生涯学習事業を展開する。さらに、「つながる学びわく

わく講座」ではオンライン自宅配信を実施し、自宅にしながら学べる機会を提供する。

映像センターでは富山県に関する貴重な映像の収集・保存・アーカイブ化に取り組むとともに、大型スクリーンによる郷土に関する映像教材や優秀映像作品の上映会を開催したり、ビデオカメラに加えてスマートフォンによる撮影や編集の技術等を学ぶ映像センター講座を実施したりするなど、映像による生涯学習の振興を目指す。

「とやま学遊ネット」においては、講座・イベント・映像などの学習情報をより広く発信している。その中の「とやまデジタル映像ライブラリー」では、県内の花の名所やお祭りなどのふるさとの素晴らしい映像を撮影した「旬の映像」の配信の他、小学校社会科対応の映像素材の配信も開始した。

〔収益事業〕

1 文化施設の貸与（公益目的の施設貸与以外のもの）

県民会館（分館内山邸・金岡邸を含む。）、教育文化会館、県民小劇場、高岡文化ホール、新川文化ホール及び高志の国文学館の指定管理者として、施設の広範な利用促進に努める。

2 施設利用に係る物品販売、付帯サービスの提供

文化ホールや美術館・博物館等において、県民サービス・利用者サービスの一環として、受付窓口におけるワンストップサービス（宅配や花の手配、看板製作等）、催事チケットの販売、書籍やグッズの販売、呈茶、清涼飲料の販売等を行う。

3 利賀創造交流館事業

利賀芸術公園の利賀創造交流館のキャンプ場を活用し、観劇者や観光客が豊かな自然と舞台芸術の双方を体感できる特色ある交流・宿泊空間として供用する。県と協働しながら、“自然環境に恵まれた「演劇の聖地」利賀”の魅力発信を強化することで、舞台芸術の新たな鑑賞者層の掘り起こしを図るとともに、インバウンド観光や国内観光の振興、地域の活性化にも資する。

〔財団の運営に関する事項〕

1 業務運営の改善

人件費の上昇や光熱水費の高止まりなど厳しい経営環境が続くと見込まれること、次期指定管理者の公募に際しては一層のサービス向上やコスト縮減が必要であること、また、信頼される事業体として情報セキュリティの強化やSDGs等の社会課題への取り組みが求められることから、施設管理や事業展開を絶えず見直し、より適正で効率的な業務運営を推進する。

2 経営基盤等の強化

施設のPRや利用者の利便性を高める様々な工夫を重ね、施設利用の増加による利用料金収入の確保に努めるとともに、人手不足が懸念される中、将来の財団運営を支える人材の確保や若手職員の育成に取り組み、長期的に財団が持続可能な体制を確保する。